

など補正

12月定例会

補正後予算総額 230億7161万円

12月定例会は、12月8日から22日までの15日間の会期で開催されました。

補正予算をはじめ条例の制定や一部改正などが審議され、補正予算については、一部修正し可決、その他は原案どおり可決されました。また、発議1件が提出されましたが否決となりました。

一般会計の主な補正

総務費

さばいやらせ南九州市ふるさと基金費

1600万円

ふるさと納税の申込窓口の追加により、増収見込み分を基金に積立増額するもの。

企画費

1063万5千円

ふるさと納税の申込みをインターネットショッピングモールである楽天を通して、受付することに伴う手数料等の経費。

審査の中で

問 手数料等の内訳は。
答 手数料は最大で14%で、返礼品が50%、市への基金積立が36%である。

民生費

年金生活者等支援（低所得高齢者）給付金事業費

▲3256万円

事業完了に伴う不用額の減額。

審査の中で

問 多額の不用額が生じた要因は。
答 当初見込んだ人数が、市外の人の扶養に入っていたり、未申請者があったことによる。
問 申請者の送付先は。

答 対象者全員に申請書を送付し、未申請者には再度通知を行った。

臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業費

1億8230万8千円

力強さに欠ける消費の底上げを図り、社会全体の所得の底上げを図ることを目的に、低所得者に給付するもの。

審査の中で

問 対象者数と支給計画は。

答 支給対象者は1万1600人で、29年度支給を予定している。

農林水産業費

担い手育成対策事業費

1億151万5千円

①経営体育成支援事業
トラクター、乗用型茶園防除機などの導入に伴う補助金の増額。
②担い手確保・経営強化支援事業
トラクター、乗用型茶園管理機などの導入に伴う補助金の追加。

③農業施設復旧支援事業
台風16号により被害を受けた農業施設の復旧支援に伴う補助金の追加。

活動火山周辺地域防災営

農対策事業費（茶業）

7341万1千円

茶生葉洗浄脱水機一式及び摘採機能付き降灰除去機7台の導入に伴う補助金の増額。

産地パワーアップ事業（茶業）

1億6078万8千円

荒茶加工施設碾茶等製造機一式の整備に伴う補助金の増額。

畜産クラスター事業費

3億6590万6千円

家畜排泄物堆肥化処理施設3基及び鶏舎1棟と堆肥舎及びバンカーサイロの整備に伴う補助金の増額。



家畜排泄物堆肥化処理施設



茶摘採機能付き降灰除去機

一般会計補正額 9億6797万円

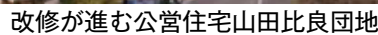
社会資本整備総合交付金
(地域住宅支援) 事業費
7018万9千円
公営住宅山田比良団地
(2・3号棟)の外壁改
修等に要する経費。

7018万9千円

公営住宅山田比良団地
(2・3号棟)の外壁改
修等に要する経費。

540万5千円

市営住宅の台風災害関連等の修繕料及び委託料。



台風16号の被害に対し、新たに災害復旧費が計上されました。図は、国庫補助分に係る道路・河川災害の位置を示してあります。

公共土木施設災害復旧費
(道路・河川など)

3557万3千円

農地等災害復旧費

(農地・農道・農業用施

設など)

2934万5千円

林道災害復旧費

800万5千円

文教施設災害復旧費
(知覧武道館など)

100万3千円

その他災害復旧費

(里道・水路など)

587万9千円

